大阪芸術大学附属大阪美術専門学校

学校関係者評価報告書

実施日 令和7年9月6日

令和6年度自己点検・評価を基に評価実施

学校関係者評価の実施方法と今後の取り組みについて

【評価委員】

学校教育法施行規則の規定により、平成30年度に学校関係者評価委員会規程を定め、平成31年4月1日に学校関係者評価委員会を設置しました。 今年度は新たに20歳代、30歳代、40歳代のデザイン業界・美術指導等で活躍している3名の卒業生の方に評価委員を委嘱しました。

【評価方法】

評価委員の方々に、令和7年6月に令和6年度自己点検・評価報告書を送付し、当日の段取りについて事務局から事前に説明したうえで、令和7年9月6日(土)に学校関係者評価委員会を開催しました。

当日は、事務局から学校関係者評価の意義や、過去の状況報告等の説明を行い、委員の紹介後、自己点検・評価報告書の点検項目に沿って、各委員から質問、意見等を伺いました。

【報告書】

学校関係者評価委員会における委員会からの意見、感想を本報告書にとりまとめました。

【報告書の構成】

本報告書は以下のとおり記述しています。

- □自己点検・評価報告書の評価基準・点検項目
- □評価者の意見・質問
- □質問・指摘の場合は本校の回答

【今後の取り組み】

学校関係者評価委員会による評価結果は、校長以下、専任教員と事務局で組織する自己点検実施委員会で検討し、次年度以降の教育計画、教育課程編成、業務計画、施設・設備計画などを立案する際、十分に考慮し可能な項目から実現に向けて取り組んで参ります。なお、自己点検評価報告書の作成と学校関係者評価は毎年継続いたします。

大阪芸術大学附属大阪美術専門学校 学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員会出席者(敬省略)

【卒業生】

デザイン学科 グラフィックデザイン専攻卒業 乾 行寿 (吉岡印刷株式会社勤務)

【卒業生】

芸術研究科 工芸専攻 陶芸コース修了 杉町 淳美 (個人事業主 陶器製造・販売)

【卒業生】

総合デザイン学科 イラストレーションコース卒業 ボーエン メーリアン (株式会社マテリ勤務)

【学校側】

三木 健 (校長・委員長)

中野 木綿子 (事務局事務長)

基準1 教育理念・目的・育成人材像等

点検項目【1-1】理念・目的・育成人材像は定められているか

点検項目【1-2】学校の特色は何か

点検項目【1-3】学校の将来構想を抱いているか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【B委	【B委員評価】						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【C委	員評価]					
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			

□評価者の意見・質問

ビセン7則はいつ制定されたか。

□本校の回答

現校長が就任した2021年に「利休七則」に倣い制定した。以後、学内・学外に広く周知をはかっている。

基準2 学校運営

点検項目【2-1】運営方針は定められているか

点検項目【2-2】事業計画は定められているか

点検項目【2-3】運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか

点検項目【2-4】人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか

点検項目【2-5】意思決定システムは確立されているか

点検項目【2-6】情報システム化等による業務の効率化が図られているか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【B委	【B委員評価】						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【C委	員評価】]					
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			

□評価者の意見・質問

現在の美術・工芸コースのカリキュラムについて、以前は入学時から専攻を決め勉強していたが、1年次後期からであれば実習時間が減るのでそのあたりはどう考えているか。

□本校の回答

現在は1年次前期に絵画、版画、金工、陶芸の全分野の基礎を学び、1年次後期から専攻に分かれて学んでいる。思考の幅を広げて全体をみることの大切さをふまえて考え方を学ぶカリキュラムであると思っている。

□評価者の意見・質問

学生の授業外での学習環境について

□本校の回答

個人でPCを購入するよう推奨しているのはグラフィックデザインコースのみである。 他コースの学生も個人PCを購入している者が大半であるが、授業外でも課題制作等が できるように、アシスタントを配置しPCルームを開放している。

基準3 教育活動

点検項目【3-1】各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに 向けて正しく方向付けられているか

点検項目【3-2】修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか

点検項目【3-3】カリキュラムは体系的に編成されているか

点検項目【3-4】学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか

点検項目【3-5】キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方針などが実施されているか

点検項目【3-6】授業評価の実施・評価体制はあるか

点検項目【3-7】育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか

点検項目【3-8】教員の専門性を向上させる研修を行っているか

点検項目【3-9】成績評価・単位認定の基準は明確になっているか

点検項目【3-10】資格取得の指導体制はあるか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【B委	【B委員評価】						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【C委	員評価】						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			

□評価者の意見・質問

色彩士検定2級合格者は在学当時少なかったが、現在はどうか。

3級は標準であるので、より高度な2級合格者を増やす取り組みをしてほしい。

□本校の回答

現在も少ない。今後検討する。

基準4 教育成果

点検項目【4-1】就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか 点検項目【4-2】資格取得率の向上が図られているか

点検項目【4-3】退学率の低減が図られているか

点検項目【4-4】卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1		
【B委員評価】						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1		
【C委	員評価]				
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1		

□評価者の意見・質問

総合デザイン学科の就職率について。求人数について。

□本校の回答

総合デザイン学科の就職率は90%未満。求人数は多いが、学生が企業や職種を選びすぎている。関西で働きたいという学生も年々増加している。

基準5 学生支援

点検項目【5-1】就職に関する体制は整備されているか

点検項目【5-2】学生相談に関する体制は整備されているか

点検項目【5-3】学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備されているか

点検項目【5-4】学生の健康管理を担う組織体制があるか

点検項目【5-5】課外活動に対する支援体制は整備されているか

点検項目【5-6】学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか

点検項目【5-7】保護者と適切に連携しているか

点検項目【5-8】卒業生への支援体制はあるか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【B委	【B委員評価】						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【C委	員評価]					
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			

□評価者の意見・質問

学生相談室への来室数は。希望者は全員対応しているか。

□本校の回答

相談の基本は予約制。予約者がいないときは随時対応。

また、メールでの相談も実施している。

基準6 教育環境

点検項目【6-1】施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか 点検項目【6-2】学外実習、インターンシップ、海外研修について十分な教育体制を整備して いるか

点検項目【6-3】防災に対する体制は整備されているか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【B委	【B委員評価】						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【C委	員評価】						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			

□評価者の意見・質問 特になし。

基準7 学生の募集と受け入れ

点検項目【7-1】学生募集活動は、適正に行われているか

点検項目【7-2】学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか

点検項目【7-3】入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか

点検項目【7-4】学納金は妥当なものとなっているか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1				
【B委	【B委員評価】							
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1				
【C委	員評価]						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1				

□評価者の意見・質問 特になし。

基準8 財務

点検項目【8-1】中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか

点検項目【8-2】予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか

点検項目【8-3】財務について会計監査が適正に行われているか

点検項目【8-4】財務情報公開の体制整備はできているか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1		
【B委	【B委員評価】					
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1		
【C委	員評価	i]				
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1		

□評価者の意見・質問

入学者増加の要因は。

□本校の回答

トキメキ体験入学等での受験生、保護者に対しての校長講演会実施。ビセン7則をはじめ、本校の教育目的、教育方針を具体的に説明している。体験入学の内容も各教員がアイデアを出し合い、常にリニューアルしている。参加者の入学率は80%。

基準9 法令等の遵守

点検項目【9-1】法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか

点検項目【9-2】個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか

点検項目【9-3】自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか

点検項目【9-4】自己点検・自己評価結果を公開しているか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【B委員評価】							
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			
【C委	【C委員評価】						
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1			

□評価者の意見・質問

特になし。

基準10 社会貢献

点検項目【10-1】学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか 点検項目【10-2】学生のボランティア活動を奨励、支援しているか

【A委員評価】

4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
【B委	員評価]		
4	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

【C委員評価】

 4
 3
 2
 1
 適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

□評価者の意見・質問

特になし。

基準11 国際交流

点検項目【11-1】グローバル人材の育成に向けた国際交流などの取り組みを行っているか 【A委員評価】

4 3 2 1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---------	-----------------------------------

【B委員評価】

【C委員評価】

4 3 ② 1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、	やや不適切・・・2、不適切・・・1
---------	------------------	-------------------

□評価者の意見・質問

特になし。

【総評】

· A 委員

ありがとうございました。貴重なお話伺えてとてもよかったです。 ビセン7則とても素晴らしい!すべての学生の何らかの「自分の居場所」に つなげられる学校であってほしいと思います。

B 委員

在籍していたころと比べ、とても学生の立場や環境に立ったサポートをして くださっていると思いました。

・C委員

授業評価をもっと厳しく行う方がよいと思います。 車椅子利用の学生も勉強できる環境になればいいかと思います。 国際交流をもっと増やしてほしい。

全体総評

「生きる力」を身につけることに対する指針がある。

就職者数をUPさせてほしい。

優秀な留学生の入学者を増やしてほしい。日本人学生も刺激をうけ、学ぶことも多いので。